



なら工芸館特別企画展

「心の古里 古赤膚焼 木洩れ日庵 辻井コレクションⅤ」
幕末の名工 奥田木白 150回忌記念

奥田木白 名品茶碗の世界

内容／江戸時代末期から明治初期に活躍した陶芸家であり、赤膚焼の中興の祖と呼ばれる名工「奥田木白」の貴重な作品を展示します。木白が研鑽を重ね、精魂を込めて作陶した、その多種多様な芸術の世界をお楽しみください。

解説／ギャラリートーク（講師：辻井由紀子）

①2月11日（祝・火）②2月16日（日） 各日 14時～展示室内

日時／令和2年2月1日（土）～24日（休・月）

10時～18時（入館は17時半まで）

※3月（10日）、12日（水）、17日（月）は休館。

場所／なら工芸館一階常設展示室（奈良市阿字万字町1-1）

※通常の常設展示品は期間中展示していません。

主催／一般財団法人 奈良市総合財団なら工芸館

問合せ／なら工芸館

☎0742・27・0033



掛分橋茶碗(奥田木白)



秋草画茶碗(奥田木白)



織部釉山里画茶碗(遠州印)



鉄絵海老画茶碗(奥田木白)



2/9 お茶会【四】

日本酒茶会

内容／「奈良市の地酒4種・宮城県多賀城産古代米酒1種・創作菓子5種」
「お茶席一席」

令和2年2月に、奈良市と宮城県多賀城市が友好都市提携10周年を迎えることを記念して、清酒発祥の地である奈良の地酒4種および多賀城産古代米酒1種、それらのお酒に合わせた創作菓子5種、お茶席一席分を盛り込んだ企画です。

※地酒5種をそれぞれ一杯ずつご提供いたします。

※抹茶は薄茶をご用意しております。

※会場では、奈良の地酒や多賀城産古代米酒、おもち、姫をお買い求めいただけます。（予定）

会場／寧楽菓子司 中西与三郎の店内（酒席・創作菓子）
奈良町にぎわいの家（お茶席）

時間／「酒席」1回目：9時、2回目：10時15分、3回目：11時半、
4回目：12時45分、5回目：14時

「お茶席」9時～15時（席約45分。時間指定はございません。）
※酒席については、開始5分前からお入りいただけます。

価格／お1人様 5000円

定員／各回20名（全回を通して合計60名以上のお申込みで実施いたします）

協力／寧楽菓子司 中西与三郎・今西清兵衛商店・倉本酒造・奈良豊澤酒造・
八木酒造・蔵王酒造（宮城県白石市）・吉川宗文社中

申込先／電話予約：☎0742-3010230（平日9時～17時）
公益社団法人 奈良市観光協会（初日のみ10時から受付開始）
ウェブ予約：奈良市観光体験予約サイト「NARAタイム」
（初日のみ10時から受付開始／24時間受付可）

申込期間／令和元年12月4日（水）～令和2年1月17日（金）

※電話予約は、土・日・祝及び年末年始（令和元年12月28日～令和2年1月5日）は除きます。
※時間帯によっては、お電話が大変混み合いになり、状況となりますので、なるべくウェブ予約をご利用ください。

※窓口での販売はございません。
※ご購入後のキャンセル、変更等には、切お応え出来ません。



※写真は前回のイベントの様子です。

珠光茶会

Juko Tea Gathering
Seventh Nara Tea Congress

2020.2.5（水）
—
2.9（日）

第七回奈良大茶会

参加社寺 — Shrines and Temples —
春日大社 — Kasugataisha Shrine —
東大寺 — Todaiji Temple —
元興寺 — Gangoji Temple —
大安寺 — Daianji Temple —
西大寺 — Saidaiji Temple —
唐招提寺 — Toshodaiji Temple —
薬師寺 — Yakushiji Temple —
法華寺 — Hokkeji Temple —

流派 — School of Tea ceremony —
表千家 — Omotesenke —
裏千家 — Urasenke —
武者小路千家 — Mushakoujisenke —
遠州流 — Enshuryu —
石州流 — Sekishuryu —
藪内流 — Yabunouchiryu —
宗徧流 — Sohenryu —

主催
珠光茶会実行委員会
(奈良市観光戦略課 0742-34-4739 / 奈良市観光協会 0742-30-0230)

お茶会案内

2/9 2/8 2/6 2/5 お茶会【壺】

内容／「お茶席(二席分)」「点心席」「各会場参観※1」、「お茶席巡回バス乗車(5日、6日、8日)※2」
 会場／春日大社、東大寺、元興寺、大安寺、西大寺、唐招提寺、薬師寺、法華寺
 時間／「お茶席」9時～15時
 「点心席」10時～14時
 価格／5000円

※1 当日のお茶券提示で、春日大社では「回廊内の御本殿」、東大寺では「大仏殿」、大安寺では「馬頭観音立像」、西大寺では「愛染堂客殿」も特別にご覧いただけます。
 ※2 10時～16時頃。30分おきに各会場を巡回します。
 5日、8日のルートには、13時以降JR奈良駅・近鉄奈良駅が入ります。(降車のみ)
 6日のルートには、なら工芸館が入り、13時以降JR奈良駅・近鉄奈良駅が入ります。(降車のみ)

2/9 2/8 2/6 2/5 お茶会【式】—単独席—

内容／「お茶席(二席分)」「会場参観」
 会場／八窓庵・江戸時代中期に建立。当時は含翠亭(かんすいてい)と呼ばれていた。※1
 奈良町にぎわいの家・昔ながらの手仕事と工夫が残る町屋空間 ※2
 なら工芸館・奈良の工芸作家が作った茶碗でお茶を楽しめます。
 名勝大乗院庭園文化館・名勝旧大乗院庭園に接し、親しむ空間。
 時間／9時(なら工芸館のみ10時)～15時
 価格／1000円 ※八窓庵会場のみ1500円

※1 八窓庵会場のお茶券で、奈良国立博物館の展覧会もご覧いただけます。
 名品展及び特別陳列「お水取り」はご覧いただけますが、同期開催の特別展「毘沙門天—北方鎮護のカミミ」はご覧いただくことができません。
 ※2 奈良町にぎわいの家のお茶券で、2月5日(水)のみ「奈良伝統工芸制作実演」もご覧いただけます。
 日時／2月5日(水) 10時～15時
 場所／ならまちにぎわいの家
 内容／奈良漆器 八尾さつき 氏(奈良伝統工芸後継者育成事業 修了生)
 奈良一刀彫 平井和希 氏(奈良伝統工芸後継者育成事業 研修生)
 主催／一般財団法人奈良市総合財団 なら工芸館
 問合せ／なら工芸館 ☎0742・27・0033

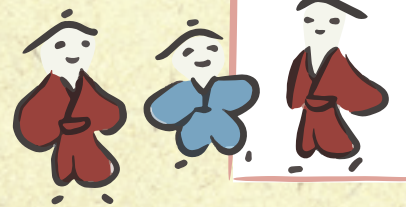
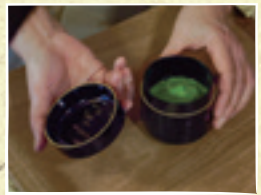
2/7 お茶会【参】

内容／各流派によるお点前実演や、呈茶席でのお茶・お菓子の提供、回廊内の御本殿も特別参拝いただけます。
 会場／春日大社(感謝・共生の館、景雲殿)
 時間／第一部：9時～11時 表千家、裏千家、武者小路千家、藪内流
 第二部：14時～16時 遠州流、石州流、宗偏流
 価格／第一部・第二部それぞれ2000円

お申込方法 お茶会【壺】【式】【参】

申込先／なら100年會館
 ☎0742・34・0111
 〒630・8121 奈良市三条宮前町7・1
 休館日／毎週火曜日、令和元年12月28日(土)～令和2年1月4日(土)
 申込期間／電話予約・窓口販売：令和元年12月4日(水)～令和2年2月9日(日)
 9時～17時(窓口販売は9時からですが、電話予約は初日のみ10時から受付開始)
 ウェブ予約：令和元年12月4日(水)～令和2年1月27日(月)
 (初日のみ午前9時から受付開始／要会員登録・無料／24時間受付可)
<http://www.ticket.ne.jp/nara100online/ticket>
 ※売り切れの場合は「ご承くたさぬ」。

備考／各会場への直接申込、問合せは「遠慮ください」。
 ご購入後の変更、返品・交換等には「一切お応え出来ません」。



日程・会場

日付	2月9日(日)		2月8日(土)		2月7日(金)	2月6日(木)		2月5日(水)	
お茶会	式	壺	式	壺	参	式	壺	式	壺
流派等	日本酒茶会	奈良市茶華道連盟	奈良市茶華道連盟	吉川宗文中	大茶盛	七流派	敬游会	遠州流	佐久間宗成社中
濃/薄	薄茶	薄茶	薄茶	薄茶	薄茶	おもてなしの共演	薄茶	濃茶	薄茶
会場	奈良町にぎわいの家茶席 中西与三郎(酒席)	名勝大乗院庭園文化館	名勝大乗院庭園文化館	奈良町にぎわいの家	西大寺(光明殿)	春日大社 感謝・共生の館 景雲殿	なら工芸館	東大寺 (大仏殿集会所)	奈良町にぎわいの家
枚数	100	100	100	70	300	100	70	80	300
点心席等	—	—	—	—	西大寺 (興正殿)	午後 宗偏流・石州流 午前 表千家・裏千家 武者小路千家・藪内流	—	東大寺 (本坊・大広間)	春日大社 感謝・共生の館

珠光茶会特別ブレンド茶の販売

販売場所／2月5日から9日までの各点心会場
 ※お茶券【壺】をお持ちの方が対象となります。
 価格／1000円(税込)10g

特徴／朝晩の寒暖差が激しい気候、豊富な水源、肥沃な大地が育てる大和茶。味に定評があるやぶきたを主体に、色の綺麗なおくみどりや希少品種のやまどりと、甜茶品種のごこう。そのほか、狭山香り、つゆひかりなど特徴有る品種を丁寧にブレンドいたしました。

販売元／農業組合法人 グリーンウェブ月ヶ瀬

「神野の白」の販売

販売場所／2月7日の七流派おもてなしの共演呈茶席会場(景雲殿)
 ※お茶券【参】をお持ちの方が対象となります。
 ※限定50個となります。
 価格／3240円(税込)10g

特徴／大和抹茶「神野の白」は、山添村神野山の麓で、茶農家の今谷直仁氏が丹精込めて育てた抹茶で、品種は「さみどり」です。今谷氏は奈良県で初めて碾茶(抹茶に挽く前のお茶)の生産を18年前に始めました。
 神野山とのえにしにより、春日大社花山院宮司に「神野の白」と命名頂き、程よい甘みと苦みを持つ銘茶です。



珠光茶会特別ブレンド茶



大和抹茶「神野の白」

